

市議会だより

発行 埼玉県日高市議会 ☎042-989-2111(代表)  
編集 議会だより編集委員会



# ひだか

令和3年8月1日 No.113

目高からエールを!



7月6日東京2020オリンピック聖火リレー(巾着田)

## 令和3年第2回定例会審議結果

○・・・賛成    ×・・・反対

議案番号	議員名 議案等の名称	審議結果	志正会		絆の会		公明党		自然エネルギーの会		新政会		清風会		日本共産党	水と緑の会	みんなの会	賛成	反対	
			森崎成喜	橋本利弘	金子博	山田一繁	和田貴弘	鈴木健夫	三木伸也	齋藤忠芳	稲浦巖	吉本新司	大澤博行	大川戸岩夫	加藤大輔	佐藤真	松尾万葉香			田中まどか
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○
第23号	令和3年度日高市一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	
第24号	日高市税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	
第25号	日高市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	
第26号	日高市国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	
第27号	日高市都市公園条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	
第28号	日高市教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	
第29号	専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	
第30号	専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	
第31号	専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	
第32号	日高市個人情報保護条例及び日高市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	13	2	
第33号	日高市手数料条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	14	1	
委員会提出議案第3号	日高市議会会議規則の一部を改正する規則	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	

### 会期日程

第2回定例会は、次の日程で開かれました。

5月26日(水) 開会。市長行  
政報告。会期の決定。議  
長選挙。副議長選挙。議  
会運営委員の選任。常任  
委員の選任。一部事務組  
合議会議員の補欠選挙。  
議案1件の提案説明・質  
疑・討論・採決。議案8  
件の提案説明。

5月27日(木)～31日(月) 休会。

6月1日(火) 議案4件の質  
疑・討論・採決。議案4  
件の質疑・委員会付託。  
議会運営委員会を開催し、  
委員会による議案提出を  
審議。

6月2日(水)～7日(月) 休会。  
(休会中に総務福祉常任  
委員会、文教経済常任委  
員会を開催し、付託され  
た議案を審査)

6月8日(火) 一般質問。

6月9日(水) 一般質問。議  
案2件の提案説明。

6月10日(木)～14日(月) 休会。

6月15日(火) 議案4件の委  
員長報告・質疑・討論・  
採決。議案2件の質疑・  
討論・採決。委員会提出  
議案1件の提案説明・質  
疑・討論・採決。市長行  
政報告。閉会。

# 提出議案と 審議結果

(議案第23号)

## 令和3年度日高市一般会計 補正予算(第3号)

歳入歳出予算の総額に、それぞれ4千862万7千円を追加し、補正後の総額を、それぞれ199億7千935万1千円としたというものです。

歳入については、国庫支出金について、子育て世帯生活支援特別給付金給付事務・事業の財源として「新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金」を増額したいというものです。

歳出については、民生費のうち、児童福祉費では、子育て世帯生活支援特別給付金給付事務・事業で、長期化する新型コロナウイルス感染症による影響を踏まえ、ひとり親世帯以外の子育て世帯(低所得世帯)の生活を支援するための「子育て世帯生活支援特別給付金」を増額するとともに、事業に係る事務費等を増額又は追加したいというものです。

(全員賛成で原案可決)

(議案第24号)

## 日高市税条例の一部を改正する条例

地方税法の改正に伴い、「非課税限度額等における国外居住親族の取り扱いの見直し」、「セルフメディアケーション税制の延長」等に係る所要の改正をしたいというものです。

(全員賛成で原案可決)

(議案第25号)

## 日高市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例

行政手続きの簡素化を図る観点から、固定資産の価格(固定資産課税台帳に登録された価格)に係る不服審査の手続きにおいて、審査申出人等による書面への押印を不要としたいというものです。

(全員賛成で原案可決)

(議案第26号)

## 日高市国民健康保険条例の一部を改正する条例

新型インフルエンザ等対策特別措置法が改正されたことを受け、同法の規定を引用し

ている箇所を改めたいというものです。

(全員賛成で原案可決)

(議案第27号)

## 日高市都市公園条例の一部を改正する条例

巾着田曼珠沙華公園の維持管理費の増化に対応するとともに、今後に見込まれる公園施設の改修に係る財源を確保するため、巾着田曼珠沙華公園曼珠沙華群生地の入場料を改定したいというものです。

(全員賛成で原案可決)

(議案第28号)

## 日高市教育委員会委員の任命について

前任者の任期満了に伴い、後任として芳澤佐織氏を任命したいというものです。

(全員賛成で同意)



芳澤佐織氏

(議案第29号)

## 専決処分の承認を求めることについて

地方税法等の一部を改正する法律が公布されたことにより、緊急に日高市税条例等において、「市民税における住宅借入金等特別控除の拡充等」及び「固定資産税における土地税額の据え置き等」に係る改正を行う必要が生じ、令和3年3月31日に日高市税条例等の一部を改正する条例を専決処分したので承認を求めるものです。

(全員賛成で承認)

(議案第30号)

## 専決処分の承認を求めることについて

地方税法等の一部を改正する法律が公布されたことにより、緊急に日高市都市計画税条例において所要の改正を行う必要が生じ、令和3年3月31日に日高市都市計画税条例の一部を改正する条例を専決処分したので承認を求めるものです。

(全員賛成で承認)

(議案第31号)

## 専決処分の承認を求めることについて

子育て世帯生活支援特別給付金給付事務・事業において、長期化する新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、低

所得のひとり親世帯の生活を支援するための新たな特別給付金を支給するため、事務費を含む給付に要する経費について緊急に予算措置を行う必要があったことから、一般会計の歳入歳出予算の総額に、それぞれ3千639万4千円を追加し、補正後の総額を、それぞれ199億3千72万4千円とする補正予算を令和3年4月9日に、令和3年度日高市一般会計補正予算(第2号)として専決処分したので承認を求めるものです。

(全員賛成で承認)

(議案第32号)

## 日高市個人情報保護条例及び日高市個人番号の利用及び特定個人情報情報の提供に関する条例の一部を改正する条例

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴い、字句の整理をしたいというものです。

(賛成多数で原案可決)

(議案第33号)

## 日高市手数料条例の一部を改正する条例

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利

用等に関する法律の改正により、個人番号カード再交付手数料の徴収主体が市から地方公共団体情報システム機構へ変更されることから、所要の改正をしたいというものです。  
(賛成多数で原案可決)

(委員会提出議案第3号)  
**日高市議会会議規則の一部を改正する規則**

議員が議会に出席できない場合の欠席事由を例示するとともに、出席の場合における欠席期間の範囲を明らかにしたいというものです。  
(全員賛成で原案可決)

### 提出された陳情書

第2回定例会に、次の陳情書が提出されたので、その写しを全議員に配布しました。  
(陳情第2号)

◆安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るため国へ意見書の提出を求めることに関する陳情

(陳情第3号)

◆日高市は、日本国政府に対して、2030年エネルギー

ギー基本計画の改定に際して、「脱炭素を進め、再生可能エネルギー電力の割合を高めること」、「官・民協調で臨み、クリーンで安全なエネルギー開発を進めること」、「脱炭素社会に向けて、自然環境保全を最大限配慮しつつ、再生可能エネルギーを強力に推進する政策を早急にすすめること」の3点を盛り込むよう意見書を提出することに関する陳情

### (請願・陳情の手続きについて)

行政手続等における押印見直しの観点から、請願、陳情の手続きについても提出者に求めている押印を見直し、氏名の記載が署名(自署)の場合は、押印を不要としましたのでお知らせします(令和3年3月16日議決)。なお、氏名の記載が署名(自署)でない場合は、引き続き押印が必要となりますので、ご注意願います。



### 総務 福祉 常任委員会

○6月2日(水) 議案第24号・日高市税条例の一部を改正する条例、議案第25号・日高市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例、議案第26号・日高市国民健康保険条例の一部を改正する条例について審査しました。

### 文教 経済 常任委員会

○6月3日(木) 議案第27号・日高市都市公園条例の一部を改正する条例について審査しました。

### 議会運営委員会

○5月19日(水) 6月定例会の会期及び議会の運営等に関する調査をしました。

○6月1日(火) 議案質疑の要旨等通告に関する調査及び委員会による議案提出に関する審議をしました。  
○6月9日(水) 市長提出追加議案及び委員会提出追加議案に関する調査をしました。

### 全員協議会

5月19日(水) 次の事項について市長から報告がありました。  
報告事項

- 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会について
- 日高市税条例等の一部改正について
- 子育て世帯生活支援特別給付金について
- 新型コロナウイルスワクチン接種について
- 高麗川駅東口開設に向けた整備等について
- 海外留学疑似体験事業について

### 市議会会議録の閲覧について

- 会議録は、市役所1階の行政情報コーナー、公民館、出張所、図書館に配置しますので、ご利用ください。
- インターネットにより、市のホームページからも閲覧できます。



○日高市小中一貫教育における今後の方向性について  
6月8日(火) 次の事項について市長から報告がありました。  
報告事項  
○個人番号カード再交付手数料の取り扱い変更等について  
○第3次埼玉県西部地域まちづくり構想・計画の策定について

# 議会だより編集委員会です



日高市議会では、議会の活動状況をお知らせするために“議会だより”を発行しています。議員7人による編集委員会を設け、編集作業を行い、発行しています。

よろしく  
お願いします

(写真右から)

- 委員 佐藤 真
- 委員 金子 博
- 委員 加藤 大輔
- 議長 大澤 博行
- 委員長 和田 貴弘
- 副委員長 三木 伸也
- 委員 松尾万葉香
- 委員 稲浦 巖

※撮影時はマスクを外しています

読みやすく親しまれる  
紙面づくりに努めてま  
います

## 市長行政報告

抜粋

巾着田内の高麗本郷浄水場における紫外線処理施設の完成について

2年間にわたる継続事業として巾着田内の高麗本郷取水場において工事を進めてきました紫外線処理施設は、水道の原水に紫外線を照射することで、塩素消毒では死滅しない原虫の不活化に効果を発揮するものですが、施設の完成により、令和3年3月から供用を開始するとともに、名称を取水場から浄水場に変更しました。

本施設の稼働により、市民の皆様には、これまで以上に安心・安全な水道水をお届けできることとなりました。引き続き、万全の管理体制で水道水の品質保持に努めてまいります。

### 新型コロナウイルスワクチン接種について

ワクチン接種の実施に当たり、飯能地区医師会、各医療機関など多くの皆様に多大なご協力をいただいていることに深く感謝を申し上げます。

ワクチン接種につきまして、年代別で接種券の送付時期及び接種予約の開始時期を設け、円滑な予約及び接種ができるように事務を進めるとともに、ワクチン接種のスケジュールを前倒しできるように努めてまいります。

今後も接種を希望する全ての皆様を早期に、かつ、安心して接種ができるよう医療機関をはじめ、各関係機関と連携を強化して取り組んでまいります。

### 新型コロナウイルス感染症対応について

市民の皆様には、県境をまたぐ移動や不要不急の外出の自粛など、さまざまなお願いをしておりますが、命と暮らしを守るため、引き続き「新しい生活様式」を基本に感染症防止対策の取り組みをお願い申し上げます。

市におきましては、各関係機関と連携し、感染の収束を一日も早く迎えることができよう、引き続き全力で諸施策に取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

市政のここが聴きたい！

# 一般質問

10議員が登壇

傍聴者延べ52名

一般質問とは、議員が市政全般にわたり市長をはじめ執行機関側に、事業の執行状況や将来の方針などを質問し、説明を求めるものです。

※一般質問の様子もホームページで録画配信中ですのでご覧ください。

**問** 現在までのワクチン接種状況は。

**答** 65歳以上の高齢者の予約状況は、6月7日現在で83%の方が受付を済ませている。うち、1回目の接種が完了した方は、7千199人で、率にして38.2%であり、直近の全国平均6.37%や県平均19.52%に比較しても順調に進んでいる。

**問** 交通手段がなく接種会場に行くことのできない方に、どのような対応をしているか。

**答** 接種会場となる医療機関や公共施設を決定する際には、市内全域で均等に配置されるよう計画している。また、接種の時間が概ね午前9時30分から午後4時30分までとなっていることから、公共交通機関や高齢者等おでかけ支援制度を活用していただきたい。この制度は、1回のタクシー乗

車につき一人一枚の補助券を使用できるため、例えば、2・3人で同乗する場合には、各自が一枚の補助券を使用することが可能である。この他、ご家族などの助け合いにより会場までお越しいただきたいと考えている。

**問** 市職員をはじめとする公務員に、ワクチン接種を早期優先的に実施する考えは。

**答** ワクチン接種は、国が示した優先順位に基づいて順次実施している。この優先順位では、新型コロナウイルス感染症患者（疑似患者を含む。）に頻繁に接する業務を行う公務員（例えば救急隊員、保健所職員、ワクチン接種の特設会場に従事する者など）は優先的に接種を受けることができるとされている。これを踏まえ、市では、当日の予約キャンセル等で生じるワクチン余剰分の廃棄を可能な限り防ぐため、小・中学校教職員、保育士、幼稚園教諭、学童保育室支援員のほか、特設会場に従事する者をキャンセル対応人員として確保する体制を整えている。今後、64歳以下の公務員等が早期に接種できるよう、順次円滑に接種券の発送を行うっていく。



新型コロナウイルス接種の対応について

稲浦 巖



ワクチン集団接種会場



## 水道料金の減免制度について

佐藤 真

**問** コロナ禍での水道料金の減免制度は、家計の支援として一定の効果があると考えますが、県内の減免実施状況を踏まえた市での実施予定や効果についての見解は。

**答** コロナ禍で在宅時間が増え、水道使用量が増加している家庭や経営に深刻な打撃を受けている事業者等にとって一定の効果があり、県内でも減免を行った団体が多くあることも承知しているが、厳しい水道事業運営の中での実施によって今後の水道施設の耐震化や更新に遅れが生じるほか、水道料金の改定時期に影響することが懸念される。水道事業はコロナ禍における公衆衛生の要であり、また、自然災害などにおいても安心・安全な水道水を安定供給できるように努めることが優先であると考え、減免は、現時点

では行わない判断をした。

**問** 減免制度を含め、水道料金に関する市民への具体的な支援の方策は。

**答** 水道料金の支払いが一時的に困難となった方へは、支払い猶予を実施している。猶予の申出には条件を設けず、書類等の提出も不要とし、猶予期間は設けない等、相談内容に応じてきめ細かく寄り添った対応を心がけている。また、画一的な給水停止措置は行わないこととしている。

## ICT機器を使った学校教育について

**問** タブレット端末の家庭での使用に備えた通信環境整備や学校外での端末破損への対応はどうなっているのか。

**答** 多くの家庭でWi-Fi環境が整っている中で、児童生徒が適切に学習できる取り組みを検討する。なお、学校外での破損については、ルールに反する行為や悪質な行為によるものは、有償修理や弁償を要する場合もある旨を家庭に伝えているが、誤って破損させた場合は、予備用の端末で対応していきたい。

**問** 電子教材の授業における送信などは、著作権にどのように対応するか。

**答** 授業目的の公衆送信補償金制度の活用を進めている。



水道料金への支援を

## コロナ禍における学校現場の対応について

金子 博

**問** 児童生徒や教職員がコロナウイルスに感染した場合の対応は。

**答** 児童生徒と教職員の安全を最優先に考え、臨時下校や臨時休業の措置をとり、全員の健康状態を確認する。その後、保健所と連携し、PCR検査対象者の有無を判断する。感染が確認された場合は、該当者等の出席停止措置をとり、感染拡大を防ぐ。

**問** 今年度の学校行事への対応は。

**答** 昨年度は、修学旅行や体育祭などの行事を中止し、代替行事を実施したが、今年度は、感染状況を踏まえた上で、行事の目的、児童生徒の心情等を大切に、感染症対策や保護者の十分な理解を得るなどして学校行事を実施する。

**問** 学力向上について

**答** 令和2年度埼玉県学力向上について

**問** 令和2年度埼玉県学力向上について

**答** 令和2年度埼玉県学力向上について

力・学習状況調査の結果分析を踏まえた今後の教育委員会の対応は。

**答** 結果は、県平均正答率を下回ってしまっただけで、今後の対応としては、教職員の指導力向上のため教育センター主催の研修を見直し、教職員のニーズに応じた研修や情報発信に努めていく。さらに、県教育委員会から指導主事を講師に招き、県と一体となって学力向上に取り組んでいく。

**問** 大谷沢地区の農業集落排水の公共下水道接続に向けた計画について

**答** 公共下水道接続後に、大谷沢地区の農業集落排水を公共下水道に接続する見直しは、都府県計画では、市街化調整区域であり、人口増加も見込まれない状況であるため、個人及び企業の生活排水は、公共下水道処理ではなく、合併処理浄化槽による個別処理で行い、地域における公共用水域の水質保全にご協力をお願いしている。

**問** 地域排水について

**答** 高萩南部地区は、都市計画では、市街化調整区域であり、人口増加も見込まれない状況であるため、個人及び企業の生活排水は、公共下水道処理ではなく、合併処理浄化槽による個別処理で行い、地域における公共用水域の水質保全にご協力をお願いしている。

**問** 大谷沢地区に隣接する

**答** 大谷沢地区に隣接する



大谷沢農業集落排水施設



環境問題について

齋藤 忠芳

問 太平洋セメント埼玉工場で発生した発電プラント事故について、市は今後どのように対応するのか。

答 事故発生翌日の4月27日に同工場から、可燃ごみの処理については影響がないこと、事故原因の特定と究明を行っていること、報告を受けた。5月に入り、事故の概要、被害の状況、第三者委員会による原因究明の実施等の報告を受ける

とともに、市民及び市内事業所に対して、事故の推定原因と発生状況、事故による飛散物等を記載した「工場内施設の爆発事故に対するお詫びとご説明」と題した文書を5月末に郵送する旨の報告を受けた。また、埼玉県西部環境管理事務所に確認したところ、同工場は、大気汚染防止法に基づき、ばい煙発生施設の届



プラント周辺の被害状況

出をしている事業所であるため、県による立入調査、指導を実施し、適切な対応をしているとの回答を得た。今後も市の可燃ごみ処理受託者として、安心安全かつ安定的なごみ処理を確保できるように、同工場に求めていく。

ゼロカーボンシティ共同宣言について

問 所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市の

5市による共同宣言の3つの柱のうち、2番目の「再生可能エネルギーの利用・促進」では、具体的にどのような施策を考えているのか。

答 各市の取り組みは、「再エネ・蓄エネ設備導入への補助」「電気自動車や燃料電池自動車購入への補助」「地産電力の活用」等である。また、企業への再生可能エネルギー普及促進に向けたPR等について、プロジェクトチームを通じて今後検討していく。さらに、地球温暖化対策推進法が改正され、国は、温室効果ガス削減の目標達成のため、「規制」「税制」「補助金」等の施策を強化していくこととしているので、今後、国の動向を注視し、本市がゼロカーボンシティを実現するため

に有効な手段を取っていく。



重層的支援体制整備事業について

鈴木 健夫

問 本年4月にスタート

した重層的支援体制整備事業は、自治体や地域の福祉関係者がつながり続ける体制を構築することを基本に、相談支援、参加支援、地域づくりに向けた支援の三つを一体的に実施するものであるが、市は、人材育成を含め、どう取り組むのか。

答 市の考え方は、市の考え方は、ケアラー支援の必要性を社会で共有し理解を広げるとともに、関係機関との連携により、包括的支援体制の整備を進めることが必要と考える。

問 家族の介護などを担っている子ども（ヤングケアラー）に対しての居場所づくり、学習支援、食事支援は、周囲のサポートが伝わりやすい施策を早急に講ずるべきでは。



ヤングケアラーに支援を

答 相談支援と地域づくりに向けた支援は、既存の事業が活用できるため、今年度は、体制を強化する。参加支援は、令和4年度以降の実施に向けて準備を進めている。人材育成は、支援の現場等で活発に行う必要があり、内容を検討中である。

答 ヤングケアラーは家庭内のデリケートな問題であることから表面化しにくい。福祉、介護、医療、教育等の機関が連携し、早期発見につながる支援体制を構築したい。

問 行政手続きのオンライン化の推進として、すぐにも可能なものは、マイナンバーカードを活用した「マイナポータル」の活用であるが、その電子申請メニューの中で現在利用している項目や検討している項目はあるか。

マイナンバーの活用について

ケアラーについて

問 心身に不調がある家族をサポートする人（ケアラー）に対する支援として、法的基盤の整備等

が急がれるところだが、支援についての基本的な

答 これまでの支援を振り返り、現状の把握をしながら研究をしていく。

答 現在、妊娠・出産、子育て、引越越し・住まい、ご不幸、健康・医療の分野で活用しており、拡大について検討する。

ケアラーに対する支援として、法的基盤の整備等が急がれるところだが、支援についての基本的な

答 これまでの支援を振り返り、現状の把握をしながら研究をしていく。

答 現在、妊娠・出産、子育て、引越越し・住まい、ご不幸、健康・医療の分野で活用しており、拡大について検討する。



## 中学生の部活動について

加藤 大輔

**問** 継続的な少子化の影響もあり、中学校で参加できる部活動の数も徐々に減少している。

中学生に、やりたいことを部活動としてできる環境を用意しておいてあげたいと強く思っております。一定の人数を必要とするチームスポーツの部活動においては、「合同チーム」という環境の構築が未来ある部活動の一つのあり方になるのではないかと期待している。

**答** 令和2年度の新人戦において、埼玉県中学校体育連盟の「合同チーム」による参加規程」にのっとり、高萩中学校と高根中学校の野球部並びに高

麗川中学校と高萩北中学校のサッカー部が、それぞれ合同チームとして大会に参加した。令和3年度の学校総合体育大会は、合同チームの予定は無いが、新人戦は合同チームの結成が予想される。

**問** 顧問教員だけに指導を任せるのではなく、地域の指導者を活用することで、子どもたちは、より専門的な指導が受けられ、教職員の負担軽減にも期待ができる。

**答** 動き方に関する教職員へのアンケートの結果から、部活動に対する負担感を減らし、授業とそ

識した。

地域部活動の導入に当たっては、指導者には地域のスポーツ指導者や退職した教員などに担っていただくたいと考えているが、今後、学校運営協議会等で指導者の人材確保や合同チームも含めた運営について協議をしていただき、令和5年度以降、段階的に休日などの部活動を地域移行できるように研究をしていきたいと考えている。



部活動につながり・地域の力を



## 奨学金返還の支援について

三木 伸也

**問** 奨学金返還支援制度は、「自治体内に一定期間の居住・就業」などの条件を満たした人の奨学金返還を支援するもので、

地域経済の活性化や地元企業の人手不足改善にもつながる支援策だが、県内で導入している市町村はあるか。

**答** 全国では96団体あるが、県内では無い。

**問** 当制度の改正があり、対象が大学生等だけでなく高校生等にも広げられ、自治体の広報経費も特別交付税措置の対象となる。

**答** 10代から30代の奨学金利用世代は、転出が転入を上回っており、その差は、平成29年度で43人、30年度で116人、令和元年度で98人であった。

代の転入促進・転出抑制の取り組みは。

**答** 市の重点施策として「移住・定住の促進」を掲げ、PR用にパンフレットの作成や鉄道車内ビジョン動画の放映を実施している。さらに子育てファミリーウエルカム事業補助金を新設した。

**問** 若者、地元産業界、市にとって有益と考えられる当制度を導入し、他市との差別化を図ることで大きな効果が得られると思うが、市の見解は。

**答** 本市は都心への通勤圏に位置しているもので、当制度の導入に係る特別地方交付税の措置率は、それほど期待できない。このため、市では独自の支援策として、大学等に入学を希望しているが、入学準備金の調達が困難な保護者に対して最大70万円までの融資と利子補給を実施している。



奨学金返還支援で負担の軽減を



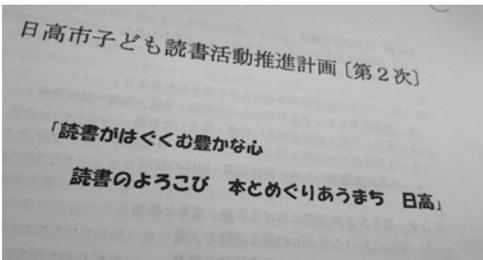
### 子どもの読書活動の推進について

田中 まどか

**問** 子どもの読書活動の推進に関する法律に基づき、多くの自治体で「子どもの読書活動推進計画」が策定されている。日高市は、いち早く平成16年に策定したものの、平成24年から28年までの第2次計画は、期間の終了後、更新がされていない。計画の有効性と次期計画の策定予定は。

**答** 次期計画は、小中一貫教育への移行、GIGAスクール構想の実施、読書環境の変化などを踏まえ、来年度中を目途に策定準備を進めていく。それまでは現計画に基づいて読書活動を推進していく。

**問** 現計画では、「学校の読書環境を整備する上で、図書館司書教諭、図書整理員、図書館支援ボランティアの存在は大変重要です。」とあるが、令和2年度の会計年度任



心豊かな子どもたちを育てるために

**答** 図書整理員の必要性は認識しており、今後関

用職員制度導入に伴って、市内12校を巡回して本の整理、点検、修理、廃棄、新着本の受入れ等を行っていた図書整理員2名の配置がなくなつた。その結果、これらの作業が滞り、児童生徒の読書活動に支障が出るほか、図書担当教員の負担も増し、特に児童数や蔵書数の多い学校は深刻と考えるが現状の認識は。

係各課と調整していきたい。また、学校運営協議会で学校図書館の整備について熟議していただきたい。

#### 新型コロナウイルス接種種について

**問** 予約開始時の混乱やワクチン供給状況の変化を見て、当初の接種計画から改善した点は。

**答** 一人では予約が困難な方に公民館等で予約支援を行い、約2千件の相談があつた。医療機関の協力で予約枠については、一日当たり100から150件追加して、7月末までに総数で約5千700件増やした。集団接種会場の開設日は5日間増設した。医療機関での接種会場は、1カ所追加した。電話予約等については、保健相談センター内に対応人員を配置するなど改善策を講じている。



### 高指山の活用について

和田 貴弘

**問** 高指山無線中継所跡地の現段階の活用方法は。

**答** 今年度購入した無線中継所跡地は、遠足やハイキングで訪れる皆様の休憩場所など広場として開放する。敷地の周囲に転落防止柵を設置するほか、さらに、頂上に山頂表示を設置する。

**問** 高指山を含む「ふるさとの森」の指定状況は。

**答** 日和田山周辺の第1号地に続き、高指山周辺の区域を保全するため、この地域を第2号地に指定する準備を進めている。高指山山頂を含む約2haを候補地と位置付けており、地元関係区長への連絡のほか、対象になる土地の所有者の方から日高市環境保全条例に基づく「ふるさとの森」の指定について、同意をいただ

**問** 日和田山、高指山、物見山の3つの山をPRし、親しみを持ってもらうべく、新たなイメージキャラクターを採用する考えは。

**答** 観光面や環境保全の観点、森林資源を活用した地球温暖化対策に関する意識の醸成等を目的に啓発していくことが重要と考え、3つの山頂の特色を生かした愛着を持たれる通称を定め、PRしていきたいと考えている。

**問** 地域に伝わる素朴な観光資源の掘り起こしはどうか。

**答** お祭りなど地域の伝統行事は、地域の皆様のPR活用に対する理解と機運の高まりが必要なことから、市としての支援を検討していく。

**問** 地域の賑わいの創出に空き店舗を有効活用する考えは。

**答** 商工会と連携しながら、活用必要性について検討する。



地域の伝統行事

#### 観光推進と地域振興について

観光推進と地域振興について

一般質問の要約



日高市への移住・定住の促進について

松尾 万葉香

問 少子高齢化と人口減少が進む中、生活インフラ、教育、福祉サービスを将来にわたり維持し、これを改善するためには、財源と施策の担い手が必要である。

答 多くの地方都市が同様の問題を抱える中で、特色ある住みよいまちづくりに挑戦し、転入者を増やすことに成功している市町が出ている。

問 市の今年度の重点施策に移住・定住の促進が位置付けられているが、コロナ禍で、郊外移住ニーズが高まる中での展望として、そのターゲットをどのように定めているか。

答 都心に住み、自然豊かな環境を魅力に感じる子育て世代としている。

問 ターゲットのニーズをどう把握するのか。

答 転入・転出者向けアンケート調査を検討し、手法についてLINE等

の活用を含め研究する。

問 今年度、注力する具体的施策は何か。

答 本市の暮らしについて相談できるオンライン移住相談会の開催である。

問 市内の不動産業者からの情報では、コロナの影響で居住物件の問い合わせ件数が急増し、物件待ちの顧客が増えていると聞く。空き家等の住居物件の流動化対策が必要では。

答 今後の住宅施策の参考にしたい。

問 郊外移住を考える子育て世代は、自然を生かした教育を重視している。本市の自然を強みとする自然教育の機会を整備する考えは。

答 子どもたちの環境教育を充実する。

問 移住・定住の促進に向けた情報発信は。

答 電車内モニターにおける動画広告の掲載や市



移住・定住に関する市ホームページ

市議会インターネット中継 (録画配信)

市議会では、本会議の映像を録画配信しています。傍聴に來られない人でも、本会議の映像を市ホームページ(市議会)からご覧いただけます!



中継録画は本会議終了後、およそ7日後(土曜日・日曜日・祝日を除く)までに配信しています。

(日高市 HP アドレス) <https://www.city.hidaka.lg.jp/>

市ホームページ(市議会)のQRコード



次の市議会定例会の開会日は、8月27日(金)の予定です。

会期の日程(案)は、開会日の5日程前に、公民館、出張所、生涯学習センター等に掲示し、市のホームページに掲載します。会期は、おおむね27日間です。

日高市議会だより第113号は2万300部作成し、一部当たりの単価

は約14・20円です。

# 議会フォトピックス

市内の各事業を取材してきました！



高麗川小・中学校 たんぼぼ・けやき合同作品展 (6.1～6.14 ひだかアリーナ)



第1回市役所マルシェ 2021 (6.23 市役所)



おはなしポケット (6.30 生涯学習センター)



男女共同参画週間パネル展 (7.1～7.9 ひだかアリーナ)



東京 2020 オリンピック聖火リレーの様子 (7.6 巾着田)



8月1日は、水の日です。1977年に、当時の国土庁が8月は1年を通して最も水の使用量が多い月であることから、8月初日に節水を呼びかけるためにこの日を水の日としたそうです。水は「湯水のように」など、惜しみもなく使う表現に用いられることもありますが、昨今は、ペットボトルの飲み水をわざわざ買う時代にもなっています。飲み水の品質表示ガイドラインでは、特定の水源から採水された地下水を「ナチュラルウォーター」と、地下水にミネラル成分が溶け込んでいるものを「ナチュラルミネラルウォーター」と、成分を人工調整したものを「ミネラルウォーター」と表記し、それ以外の飲めるものは「飲用水」と又は「ボトルウォーター」と表記することとしています。ところで、水といっても、この時期に怖いのが水の事故です。子どもの水難事故で最も多いのが、海や川などでの水遊びによるものです。お子さんから目を離さないようにしましょう。また、もう一つは自然水害です。個人では防ぎ切れないものもあります。暑い夏は、「水」について考えてみてはどうでしょうか。

編集後記